



令和3年度「ぐんまふるさと納税」 寄附金活用結果のご報告

令和3年度は「ぐんまふるさと納税」に、822件 20,527,011円のご寄附をいただきました。あらためまして、厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、皆様にお選びいただいた寄附メニューに合わせて活用させていただきましたので、ご報告いたします。

今後も、群馬県を更に輝かせ、県政の最大のミッションである「県民の幸福度向上」を実現させるため、積極的な取組を進めて参りますので、引き続き、群馬県に対して温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■令和3年度「ぐんまふるさと納税」申込状況一覧

(単位：件数=件、金額=円)

寄附メニュー		寄附件数・金額	
1	新しい熱源、湯けむりフォーラム	30	300,000
2	ぐんまちゃんが笑顔を届けます	29	318,000
3	イノベーション創出拠点の支援	11	110,000
4	子どもたちへの文化芸術体験事業	42	430,000
5	世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」等の保存活用	26	260,000
6	ぐんまのアスリート支援	6	52,500
7	ぐんま県境稜線トレイル活用促進	9	90,000
8	子育て支援一般	42	460,000
9	困難を抱える子ども・若者支援	37	889,000
10	児童虐待防止対策	13	125,000
11	中学生までの子ども医療費無料化	6	70,000
12	ぐんまの動物愛護推進	208	3,466,476
13	ぐんま緑の県民基金	16	5,170,000
14	ぐんまの中山間農業応援	4	40,000
15	ヒルクライム開催支援事業	115	4,000,000
16	孺恋高校修学支援（スケート競技）	1	10,000
17	県政一般	102	1,062,000
18	新型コロナウイルス感染症対策関連	9	470,035
19	群馬の高校生にヘルメットを！	37	1,827,000
20	群馬県立特別支援学校の作業学習充実	79	1,377,000
合計		822	20,527,011

※19および20は、ガバメントクラウドファンディング案件であり、既に寄附者の皆様へ詳細な事業結果報告を実施しているため、本報告の対象外とします。

《参考》年度別寄附申込状況（直近5年間）

（単位：件数=件、金額=円）

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
件 数	345	584	520	678	1,298
金 額	3,706,815	7,350,049	108,657,853	12,283,602	30,245,843

あたらしい熱源、湯けむりフォーラム

件数：30 件 金額：300,000 円

【事業内容】

湯けむりフォーラムは群馬県が人々の情熱を発信するあらたなプロジェクトです。

「あたらしい、熱源。」をコンセプトに、最先端の議論やエンターテインメント、残したい地域の取組など、さまざまな人々の情熱を動画や記事にして発信しています。

令和3年度は当代一流のゲストを招いたトークセッションや、地域の「いま」を丁寧に取材したレポート、地域に根付く文化や伝統を見つめ直して記録するアーカイブなど、さまざまなコンテンツを作成・発信しました。

作成したコンテンツは湯けむりフォーラム公式ホームページからご覧いただけます。

URL (<https://yukemuriforum-gunma.jp/>)

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、湯けむりフォーラムのコンテンツ制作費用に充てさせていただきました。令和3年度は、動画35本、テキスト19本、イベント30本を制作しています。

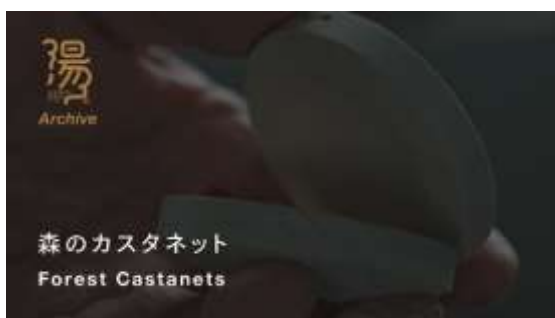
◎ 令和3年度に作成したコンテンツ例



「デジタルが創り出す未来」
オードリー・タン台湾デジタル担当
大臣と知事のトークセッション



「熱源な人 秋山農園」
農を軸にした暮らしを長年実践してきた
秋山さんの取組を丁寧にレポート



「森のカスタネット」
日本カスタネット生産を支えてきた名工の
作業風景のアーカイブ

今後も、コンテンツの発信を通して始動するキッカケを提供していきます。

ぐんまちゃんが笑顔を届けます

件数：29 件 金額：318,000 円

【事業内容】

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」とキャラバン隊が、県内外で開催されるイベントへの参加や、SNS 発信等を通して、本県の PR を行っています。

さらに、県内の子どもが幼児期から郷土に愛着を育むことを目的として、ぐんまちゃんが県内幼稚園等を訪問し、園児と一緒にダンスやクイズを行う活動を実施しています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、群馬のイメージアップ事業である「ぐんまちゃんキャラバン隊」の活動費に活用させていただきました。

長引く新型コロナ感染症の流行により、集客型イベントでのぐんまちゃんの活躍機会が減少しましたが、それに代わり Twitter や Instagram 等の SNS を活用した情報発信を積極的に行いました。

令和3年度はアニメ「ぐんまちゃん」が放送され、アニメにも登場したぐんまちゃんのお友達「あおま」「みーみ」がキャラバン隊の仲間に加わり、ぐんまちゃんと一緒にアニメ PR 活動等を行いました。



アニメ「ぐんまちゃん」放送等記念イベント



幼稚園等訪問事業

イノベーション創出拠点の支援

件数：11 件 金額：110,000 円

【事業内容】

新たなビジネスや地域づくりにチャレンジする人が集まるイノベーション創出拠点として、北関東一帯を眺望する群馬県庁 32 階に設置した「官民共創スペース」。デジタル技術を活用してアイデアを形にしたい人と事業の発展をめざす企業家、それを支援する人や事業者が集まり交流する場です。

アイデアを核に、解決すべき地域課題、人材、デジタル技術、知識などが集積・結合して、新たなイノベーションが次々と生み出され、社会の変革につながる好循環が形成されることを目指します。

【寄附金の活用結果】

令和3年度は、総会員数 1,388 名、月額法人契約 54 者、月額個人契約 36 名となりました。会員によるコワーキング利用が 3,822 回、セミナーやイベント等も 190 回開催され、様々な交流が始まりました。

令和4年度は、「会員維持」と「質の向上」を目指し、NETSUGEN での「知」の交流を促す4つのアクション（①交流促進②サービス向上③収支維持・改善④運営基盤安定化）を進めて参ります。



官民共創スペース NETSUGEN



NETSUGEN セミナー

子どもたちへの文化芸術体験事業

件数：42件 金額：430,000円

【事業内容】

群馬交響楽団は、定期演奏会や小中高生への移動音楽教室などの演奏会で県民の皆様にも生の音楽を提供することを通じて、音楽の素晴らしさを実感してもらうため、活動を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せ頂いた寄付金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと取ることで、コロナ禍にあっても家族連れをはじめとする多数のお客様にご来場頂き、子どもたちを対象にした夏休みコンサートを成功させることができました。



コンサートの模様

2021 群馬交響楽団夏休みコンサート

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」等の保存活用

件数：26件 金額：260,000円

【事業内容】

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録を契機に、絹に関する文化や産業への関心が

高まっています。

群馬県では、世界遺産構成4資産をはじめ、ぐんま絹遺産や日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」を将来の世代に確実に引き継ぐため、保存管理や周辺環境の整備、普及啓発活動などを行っています。

地域全体で遺産と絹文化を守り、それらを活用した地域づくりを推進するとともに、県民の皆様が地域の価値を再認識するための活動支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は「群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」に積立て、世界遺産構成4資産の保存修理・整備工事をはじめ、ぐんま絹遺産、日本遺産に係る修復事業や周辺環境の整備等に活用させていただきました。

今後も世界遺産や絹遺産の情報発信と保存活用、それらに携わる人材の育成など、絹文化や絹産業への関心をさらに高め、県内絹遺産の価値を継承していく取組に活用させていただきます。



田島弥平旧宅東門（画像提供：伊勢崎市）



富沢家住宅（画像提供：中之条町）

ぐんまのアスリート支援

件数：6件 金額：52,000円

【事業内容】

令和3年度に、新規事業として「ぐんまプレキッズ」を立ち上げました。本事業の目的は、将来のトップアスリートを発掘・育成することです。

県内小学3年生から、運動能力の高い児童50名を選考し、1年間継続してトレーニングを実施しました。トレーニングは、幼少期でしか獲得できないと言われる巧緻性や俊敏性等を高めるものであり、全てのスポーツに通じる内容です。

本事業参加者が、将来、オリンピックや国際大会等で本県ゆかりの選手として活躍することが期待されています。

【寄附金の活用結果】

新規事業ということもあり、トレーニング用具の購入が必要でした。寄附金を活用し、必要な用具を揃えられたことで、十分なトレーニングを実施することができました。

子どもたちは、毎回の練習に一生懸命に取り組み、1年後の体力測定では、自身の記録を大きく更新しました。

知事も「ぐんまプレキッズ」を視察し、子どもたちに「是非、未来のアスリートを目指してほしい」とエールを送りました。

当事業の募集時には、募集定員を大幅に上回る応募があり、大きな反響があったことから、

令和4年度には、会場を県内3カ所に増やして、より規模を大きくして実施しています。



「ぐんまプレキッズ」に参加する子どもたち

ぐんま県境稜線トレイル活用促進

件数：9件 金額：90,000円

【事業内容】

ぐんま県境稜線トレイルは、群馬と新潟、長野の県境稜線100kmを主要ルートとした国内最長の稜線ロングトレイルです。

群馬県では、こうした豊かな自然や山嶺にある既存の観光資源を活用して、更なる地域の活性化に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、令和元年度に新設した避難小屋や登山道の維持管理など、トレイルの安全対策や環境整備等に活用させていただきました。



登山道の維持整備（下草刈り払い）

子育て支援一般

件数：42件 金額：460,000円

【事業内容】

本県では、県内で家族を増やし、子育てをする多子世帯の経済的負担を軽減するために、認可保育所・認定こども園等を利用する第3子以降の3歳未満児の保育料を無料化している市町村に対し、その財源を補助する事業を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、3人以上の子どもを産み育てる家庭に対する支援制度の財源の一部として活用させていただきました。



おやつを食べる子どもたち

困難を抱える子ども・若者支援

件数：37件 金額：889,000円

【事業内容】

子ども・若者が抱える困難な状況は、経済的な困窮、いじめ、不登校、ひきこもり等複雑で多岐にわたるものです。これら様々な理由により高校を中退した子どもや、中学を卒業したものの進路が決まっていない子どもが、不安を解消し、再学習や就労など社会的自立に向けた新たな一歩を踏み出せるよう、支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して、高校中退者や進路未定の中学校卒業者一人ひとりの状況に応じた寄り添い型の支援を行いました。支援を受けた子どもたちは、社会的自立に向け、支援員とともに歩み始めています。



子ども・若者の自立支援ガイド



学校を離れてしまった子ども
・保護者向けパンフレット

児童虐待防止対策

件数：13件 金額：125,000円

【事業内容】

児童相談所や市町村に寄せられる児童虐待の件数は年々増え続け、児童虐待は社会全体で解決すべき喫緊の課題となっています。

県では、11月の児童虐待防止推進月間を中心に、児童虐待防止への意識啓発を図るため『オレンジリボンキャンペーン』を実施するなど、児童虐待防止対策に取り組んでいます。

また、令和3年4月には、虐待から子どもの生命を守り、子どもの権利が尊重される社会を実現するため「群馬県虐待から子どもの生命と権利を県民全体で守る条例」を施行し、児童虐待の根絶に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、『オレンジリボンキャンペーン』での広報啓発活動や児童虐待等に関する相談活動に活用させていただきました。



オレンジリボンキャンペーン啓発
ポケットティッシュ

群馬県虐待から子どもの生命と
権利を県民全体で守る条例

中学生までの子ども医療費無料化

件数：6件 金額：70,000円

【事業内容】

少子化が進む中、子どもを育てやすい環境づくりが求められています。

本県では、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、県内どこに住んでいても、子どもたちが安心して必要な医療が受けられるよう、市町村と協力して、中学校卒業までの子どもの医療費の助成を行っています。

入院・通院ともに中学校卒業までを対象とする本県の助成制度は、所得制限や受診時における窓口での自己負担のない、手厚い制度です。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、子ども医療費助成事業の財源の一部として活用させていただきました。



小児科を受診する子ども

ぐんまの動物愛護推進

件数：208 件 金額：3,466,476 円

【事業内容】

群馬県では、人と動物が共生できる豊かな社会の実現に向けた動物愛護の推進に関する様々な取組を実施しています。

その1つとして、飼い主のいない猫対策支援事業では、野良猫の殺処分減少を目的に地域での野良猫の繁殖防止と環境保全活動（いわゆる「地域猫活動」）の支援を公益社団法人群馬県獣医師会や動物愛護団体と協力して行っています。

また、県では収容・引取された犬猫が譲渡を待つ間、各種ワクチンの接種やノミ・ダニの駆除など健康管理を実施するとともに、職員やボランティアとのふれあいを通じて、人に慣れるトレーニングをしています。

【寄附金の活用結果】

飼い主のいない猫対策支援事業では、皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して、令和3年度は地域で管理する猫 106 匹に不妊去勢手術を実施することができました。また、地域猫活動の広報活動として、県で作成した「地域猫活動のすすめ」リーフレットを興味を持った自治会等に配布し、周知と啓発を実施しました。

譲渡事業では、令和3年度は県動物愛護センターが保護収容した犬猫 621 匹を、新しい飼い主へ譲渡することができました。健康管理に必要なワクチンや、小さな子猫をミルクボランティアに育ててもらうための育成用品の購入にも、いただいた寄附金を使用させていただきました。



耳をカットした猫の写真



お見合いで譲渡希望者に抱っこされている子猫の様子

ぐんま緑の県民基金

件数：16件 金額：5,170,000円

【事業内容】

県土面積の3分の2を占める群馬県の森林は、豊かな水を育み、災害を防止するなど私たちの暮らしを支え、多くの恵みをもたらす県民共通の財産です。しかし、適正に管理が行われずに放置された森林は、これらの機能を十分に発揮できず、土砂災害発生などの危険性も高まります。

群馬県では、この大切な森林を守り、育て、次世代に引き継いでいくため、目標である「豊かな水を育み、災害に強い森林づくり」と「里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造」の実現に向けて、ぐんま緑の県民基金事業による様々な施策に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

ぐんま緑の県民基金事業では、皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、災害に強い森林づくりのため、経営が成り立たない奥山の森林等の整備を実施しました。

また、ボランティア団体等による里山・平地林の整備により、野生獣類の出没抑制や道路脇の森林整備による通行の安全確保など、安全・安心な生活環境の改善に向けた取り組みや、児童生徒などを対象とした森林環境教育の推進、貴重な動植物の生息域を保護する活動も実施しました。



森林整備（間伐）の状況



森林環境教育の様子

ぐんまの中山間農業応援事業

件数：4件 金額：40,000円

【事業内容】

群馬県の中山間地域には、風光明媚な景観と全国的にも有名な温泉地などがあり、県内外から多くの観光客が訪れています。くだものの栽培も盛んで、新鮮なリンゴなどを直接購入できる果樹園がたくさんあり、観光資源のひとつとなっています。

しかし、近年では、地球温暖化による気候変動が激しく、農業者からは厳しい生産環境下でも安定して高品質な果実が生産できる品種の開発や栽培方法の改良が求められています。

群馬県農業技術センター中山間地園芸研究センターでは、地域農業の振興をはかるべく、リンゴやブルーベリーの県オリジナル品種育成や栽培試験を行っており、これまで、リンゴ「陽光」、「ぐんま名月」など8品種、ブルーベリー「おおつぶ星」など3品種を世に送り出してきました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、本県のリンゴオリジナル品種「おぜの紅」や「紅鶴」の安定生産技術開発等に活用させていただきました。

両品種ともに果皮が鮮やかに着色し、食味も良好ですが、寄附金により、安定生産を可能にする栽培方法について検討して成果を得ることができました。

得られた成果については、講習会や各種研修会などを通じて、生産現場へ情報提供し、普及を図っていきます。



本県オリジナル品種「紅鶴」



本県オリジナル品種「おぜの紅」

ヒルクライム開催支援事業

件数：115件 金額：4,000,000円

【事業内容】

群馬県内で開催される「榛名山ヒルクライム」及び「まえばし赤城山ヒルクライム」は県内外から多くのサイクリストが参加する県内最大級の自転車イベントです。

一般道を利用したイベントであることから、適切な道路環境整備を行うことが重要です。

【寄附金の活用結果】

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響から「まえばし赤城山ヒルクライム」は中止となりましたが、「榛名山ヒルクライム」は感染症対策を徹底しながら開催されました。

両イベントともコースとして使用されている道路の除草費用に充てさせていただきました。



道路の除草状況（渋川松井田線）



道路の除草状況（前橋赤城線）

孀恋高校修学支援(スケート競技)

件数：1件 金額：10,000円

【事業内容】

孀恋高校は、群馬県の北西部に位置する、1学年64人定員の小さな学校ですが、2人のメダリストを含む6人のオリンピックスケート選手を輩出するなど、スピードスケートの強豪校として全国で広く知られています。

群馬から世界に羽ばたくアスリートを育成するため、県内外から生徒を受け入れています。

【寄附金の活用結果】

お寄せいただいた寄付金は、下宿しながら充実した高校生活を送っている、将来有望な選手への支援として、大切に活用させていただきました。



ショートトラックトレーニング



自転車トレーニング

県政一般

ぐんまちゃん

件数：102件 金額：1,062,000円

【事業内容・寄附金の活用結果】

群馬県を更に輝かせ、県政の最大のミッションである「県民の幸福度向上」を実現させるため、群馬県が推進する施策・事業に広く活用させていただきました。



ビジョンが目指す

2040年の群馬県の姿

ビジョンは、2040年までの群馬県を彩り豊く3まはな環境の文化も見逃した上で、県民の幸福度の向上に向けた「目指す姿」と「実現へのロードマップ」をバリエーション豊かに描いたものです。

● 目指す姿

年齢や性別、国籍、障害の有無等にかかわらず、すべての県民が、誰一人取り残されることなく、自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会

● 計画期間

2021年～2040年(20年間) ※計画期間中、状況や方針の変更を必要とする場合は対応する。



新型コロナウイルス感染症対策関連

件数：9件 金額：470,035円

【事業内容】

令和3年4月以降、県からの要請により、新型コロナウイルス感染症専用病床に患者を受け入れた受入医療機関が実施する職員への見舞金支給事業に対して、当該医療機関の負担軽減を図ることを目的に1人あたり5万円の補助を行いました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄付金は「新型コロナウイルス感染症医療従事者等応援事業」の財源の一部として活用させていただきました。

◎実施先医療機関：30医療機関、支給対象者：16,872人



治療中の様子



前橋赤十字病院 外観

ぐんまちゃん

©群馬県